

仙台市森林アドバイザーの会 もいっと仙台つうしん

<http://blog.canpan.info/morittosendai/>

2012年 1月



旗立緑地森林整備 業務終了報告

前号で報告した太白区公園課の「元気もり杜まもり隊事業・森林整備等業務」が一応終了しました。

10月18日の作業開始から12月11日まで計9回、延べ163人の会員参加があり、1回当たりの平均稼働人数は約18人と高い参加率となり

ました。

また、今回は受託活動をとおして地域住民の方々との協働や里山林の回復に大きな成果を挙げることが出来ました。今後も必要に応じ、継続して整備活動を行う予定です。

(以下、ブログ「もりっと仙台森づくり」より転載)

〇11月16日(水)晴れ7℃ 風通しがよく寒くなった? 参加者:21名



除伐の成果です。風通し良く、林床に日光が届くようになりましたので来春の草花が楽しみになりました。ようやく緑地公園らしくなってきたので樹名板4枚を取り付けました。「コナラ」2、「クヌギ」1、「ヤマザクラ」1



〇11月27日(日)晴れ15℃ あちら立てればこちらが立たぬ 参加者:19名

あちら立てればこちらが立たぬ一例のクロウメモドキ。ヤブ環境を好むクロウメモドキ、ヤブを刈り払ってしまったので果たして生き延びることができるのか? 某会員がしきりに心配していました。



片付いた後には近くの団地の子供たちが遊びにやってきました。



○12月11日(日)晴れ8℃ かんむりヤマグワ 参加者:15名

今日は旗立緑地最後の作業ですが太白山おろし?がとても冷たい! 川沿いにあったヤマグワ、株になっている



14:30 作業終了ミーティング

5本を切っても倒れませんでした。樹上に藤ツル、葛ツルがぐるぐる巻いて冠のようになって、ひと株をやっつけても冠マグワはまた出現します。



仙台収穫祭・仕事納め・安全祈願祭・報告

復興祈念仙台市収穫まつり

11月19日(土)・20日(日)に開催された仙台市収穫まつりに今年も参加しました。今回は農業園芸センターが震災で使用不能なことから地下鉄泉中央駅のペDESTリアンデッキで行われ、当会は41ブースのうちセルバ前の東はずれの場所で不安なスタートとなりました。

1日目は昼前から雨が降りだし客足がいまいち伸びませんでした。2日目は朝から晴天で強風の日となりましたが、押すな押すなの大盛況? 一時テントに入りきれない時も、目標の体験希望者100名を大幅にクリアできました。



今年は場所がら重量のあるホダ木の販売は行わず、リース材の販売とネーチャークラフト体験のみでしたが、目黒幹事を中心に長い期間にわたり準備を行い、各会員から手持ち材料

の提供や家族での販売手伝い等もあって成果を収めることが出来ました。

参加者数: 19日 21名(開店時)

20日 20名(閉店時)

収穫祭を振り返って 目黒

昨年11月19日(土)20日(日)の2日間に行われた収穫祭。1日目は雨、2日目は強風と、好天とは言えない天候でしたが、皆様から寄せられた飾りに使う木の実等、30種類が集まりました。

- 1.アカマツ、
- 2.クロマツ、
- 3.キタゴヨマツ、
- 4.カラマツ、
- 5.ストローブマツ、
- 6.スギ、
- 7.コウヨウザン、
- 8.メタセコイア、
- 9.ヒマラヤスギ、
- 10.コウヤマキ、
- 11.ヒノキ、
- 12.オオバヤシャブシ、
- 13.マテバシイ、
- 14.カシワ、
- 15.ブナ、
- 16.モミジバフウ、

- 17.ツバキ、
- 18.シャクナゲ、
- 19.シロヤマブキ、
- 20.オオウバユリ、
- 21.ヘクソカズラ、
- 22.ノイバラ(実)、
- 23.ツルウメモドキ(実)、
- 24.ナナカマド(実)、
- 25.ドングリ類(実)、
- 26.ヒイラギ(葉)、
- 27.スギ(葉)、
- 28.ヒイラギナンテン(葉)、
- 29.ゲッケイジュ(葉)、
- 30.飾りナス

リースの台も作業時に取れたのを使用できたのでとてもよかったと思います。それと作り方のアドバイスをする女性会員のガンバリ、それに元代表の奥様にまでお手伝いいただき「リース100個を売るぞ！」の目標達成ができました。最後には、客寄せの上手な楠さんが見本を全部売ってくれたので、少しは資金づくりの役に立てたのではないかと思います。

24年度も泉で行う予定のようなので材料集めのご協力よろしくお願いいたします。

集める時期と種類

12月～2月:マツボックリ類、カシの実類

3月～11月:種の殻、殻斗類、(アヤメ科、うつぼぐさ、ツバキ、シロヤマブキ、オオウバユリ、ドングリ類、モミジバフウ)

11月24日 水の森公園下刈り・機材整備

晩秋の水の森公園において、定例の公園内下刈りと機材整備を行いました。

参加者：伊藤、岩崎、及川、勝亦、加納、工藤、今野(捷)、今野(正)、坂井、佐藤(士)、佐藤(英)、千葉(芳)、野瀬、山田、由比、吉田 16名

12月15日 忘年会・臨時役員会

仙台市内Sホテルにおいて盛大に忘年会

が行われ、進行役から今年の活動参加率が抜群に良い9期生の出席状況が紹介され、全員から盛大な拍手がおくられました。早速、それぞれ立ち上がって自己紹介から活動の感想、今後の抱負などが力強く発表されやんやの喝さいを浴びていました。

12月16日 水の森公園自然観察会

当初、観察会は12月21日(水)の予定でしたが、同日当会の活動状況をTBSで取材されると云う事で、急きょ16日に変更しましたが、私達スタッフ含め総勢10名参加頂き感激しました。



参加者：伊藤、駒野、今野(正)、坂井夫妻、忍頂寺夫妻、升、三浦、目黒 10名

生憎雪の降る寒い一日でしたが、丸田沢堤でオオハクチョウに出迎え頂き、目黒さんの案内で観察会を開始しました。

コースは丸田沢堤から三共堤側を廻り、頭上に高压線が走りその下に3m辺りから上を伐られた妙な木が多く、そこに珍しい“ウダイカンバ”が有り、こならの道、すずたけの道を通り途中で特徴のある“オオウラジロ”の木を見て引き返し、行き止まりの展望台方面に廻り、途中から目黒さんとおきの里山では珍しい“ミズメ”を目指して藪漕ぎしウダイカンバとサロメチールの両方の匂いの違いを確認しました。

更に、リョウブの芽鱗が外れた陣笠、ムラサキシキブとヤブムラサキの違い、キブシが春を待ち望んで早くも花芽を穂状に沢

山つけ、ザイフリボクの芽鱗の縁から長い白毛をルーペで観察、最後の三共堤ではチョウジザクラの古木が見られました。植物は春夏秋冬姿を変えますので、又春の芽吹き頃散策したいと思いました。当日は本当に寒く、お昼を食べる所も無かった事から食事なしで解散しました。お疲れ様でした。(駒野幹事 記)

12月21日 TBSテレビ取材・定例活動

TBSのテレビ番組「風の言葉」の録画取材を受けました。本日は一高山緑地の定例活動日ですが、取材陣3名が朝礼中に到着、早々の取材対応となりました。

伐倒と下刈りの2班に分かれての撮影となりましたが、迫真の伐倒作業、真剣な下刈り作業はうまく撮れたでしょうか。願わくは、放棄された人工林問題や私たちの活動の趣旨が伝わるように放送してもらいたいものです。



(放送日:1月29日(日)22:56~23:00 ただし、放送は関東地方のみです)

参加者:伊藤、加納、楠、駒野、今野(正)、今野(捷)、坂井、佐藤(士)、佐藤(英)、千葉(芳)、寺沢、土井、忍頂寺、野瀬、藤倉、升、山田、目黒、由比、吉田 20名

仕事納め整備活動

12月25日(日)旗立緑地

参加者:伊藤、小倉、勝亦、楠、今野(正)、今野(捷)、佐藤(英)、千葉(春)、千葉(芳)、寺沢、野瀬、藤倉、水谷、由比、吉田 15名



森林整備部幹事の三本締めで今年を収めました。

9時の気温は-1℃、今年最後の山仕事は枯損木の伐採と下刈り後の整備を行いました。ちよつとでも体を動かさないでいると身震いするほどの寒さで今日の作業は12時まで、機材整備終了12時20分。

年頭 安全祈願祭

1月7日(土)一高山保存緑地

参加者:及川、小倉、勝亦、加納、楠、今野(正)、佐藤(士)、佐藤(英)、寺沢、忍頂寺、野瀬、藤倉、升、水谷、由比、吉田 16名



参加者全員で今年の安全と健康を祈願しました。

また、新年度4月からのメインフィールドや安全対策について年頭ミーティングを行うと共に、祈願祭後全員で旗立三丁目緑地全区の巡視を行い今後の整備、活動について考えました。

旗立緑地・旗立三丁目緑地の呼称について

当会の活動エリアに昨年「旗立緑地」が加わり、これまでの「旗立三丁目緑地」と混同しやす

いことから先日の役員会で前者を「旗立緑地」、後者を「一高山緑地」と呼ぶことにしました。これは当会内だけの区分け呼称となりますので、対外的には注意が必要となります。

これらの名称は、仙台市「杜の都の環境をつくる条例」に基づく”保存緑地”と、「都市緑地法」にいう”緑地”に区別されますが、実際の場所は重なっているのが殆どです。ちなみに保存緑地には私有地が含まれており、地名が異なるため基本的には地図に載りません。

都市緑地:旗立三丁目緑地(3.7311ha)、
旗立緑地(0.9255ha)

保存緑地:一高山保存緑地(8.68ha)、
旗立保存緑地(33.58ha)
(仙台市建設局ホームページより)

今後の活動予定

1月22日(日)、**旗立・定例活動、中止**

1月30日(月)、「津波と海岸林に関するシンポジウム」ハーネル仙台、13～17時、角田、野瀬他2名参加予定

2月4日(土)、旗立定例活動

2月5日(日)、**スキーの集い**、泉・スプリングバレースキー場、9:30集合。リフト券は、シニア4時間:2,700円、シニア6時間と食事券:3,600円でした。ふるってご参加ください。(駒野)

2月15日(水)、旗立定例活動

役員会は、2月7日(火)、と3月6日(火)。
総会は4月7日に決定。

活動日の変更 1/18のミーティングで、「1月、2月、3月の第4日曜日定例活動は休み」と決まりました。

他団体主催の興味深いシンポジウムなどの予定をお知らせします。

第2回 東北復興シンポジウム

「海やまのあいだに生きる」

日時:1月29日(日) 10:00～15:00

場所:河北新報社ホール(仙台市青葉区五橋1-2-28)

内容:基調講演「海やまのあいだに生きる」
講師:山折哲雄氏(宗教学者) パネルディスカッション「東北復興への道」

「津波と海岸林に関するシンポジウム」

日時:平成24年1月30日(月)13:00～17:00

場所:ハーネル仙台 仙台市青葉区本町2-12-7 TEL 022-222-1121

主催:森林保全・管理技術研究会
(URL:<http://www.hozen-ken.jp/>)

復旧から復興に向けた支援活動の今後

～これからの私たちの役割～

日時:2月4日(土) 10:00～12:30

場所:電力ビル 電力ホール(一番町3-7-1)
連絡先:宮城県 災害・被災地社協等復興支援ボランティアセンターTEL:022-266-3950

薪ストーブセミナー

～火のある暮らし始めませんか～

日時:2月11日(土) 10:00～15:00(9:20受付開始) 場所:宮城大学大和キャンパス(黒川郡大和町学苑1番地1、県立図書館隣)

主催:宮城大学地域連携センター
/(特活)フォレストサイクル元樹

連絡先:(特活)フォレストサイクル元樹
TEL:090-9631-1610 FAX:0228-52-43

野外活動の実施・中止の判断

行事の前日、20:45のNHKニュース天気予報で、宮城県西部の降水確率が50パーセント以上の時は → 中止となります。尚不明の場合は担当者までお問合せください。

編集後記

広報コンクールの案内があり、応募しました。主催は全国林業改良普及協会で、対象は森林組合・木材産業団体・林研グループ・NPO等です。広報誌部門への参加で、会報の7, 9, 11月号を各5部郵送しました。

最近は当会のような任意団体にも声がかかるようになってきています。